

逆境をチャンスに—公立小学校図書館でも出来ること

横山寿美代（杉並区立小学校司書）

今まさに、学校図書館は逆境に置かれているようです。しかし、本当にそうなのでしょう
か？もしかしたらこれはチャンスかもしれない？そんな視点を持ちながら行っている、勤
務校でのささやかな実践を報告いたします。

1 この報告について

- ウィズコロナ時代の学校図書館の置かれた逆境とは
- 画期的なことは話すことができません！
- やってみたいこと／出来るのではないか？ということ
- ささやかな実践とよかったこと
- 逆境だが、チャンスではないか？

2 現在置かれている状況

- 学校図書館はどこも同じではない
- 学校図書館は学校内での最優先事項ではない
- 文部科学省の通達（2020.4.23）
- 「2020 新型コロナウイルス対策下の 学校図書館活動」

3 勤務校での実践

- 勤務校の学校図書館の状況
- （実践1）休み時間の対応
- （実践2）図書の時間の対応
- （実践3）タブレット端末を使った貸出
- （実践4）インターネット経由での活動

4 チャンス到来！

- 本音を言えば…
- 逆境 = 非常事態 = パラダイムシフト
- 子どもたちのため = 私たち自身のため